

CHORI REPORT

第71期 株主通信

2017/4/1 ▶ 2018/3/31



トップインタビュー

Top Interview



代表取締役社長

朱濱 一夫

**2017年度は2期連続で
経常利益過去最高益を更新。
中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」の
達成に向け、「変革」の意識をもって邁進します。**

の拡大が進んだことが挙げられます。国内売上高がほぼ横ばいで推移したのに対し、化学品・機械事業を中心に海外売上高が前期比261億円増と大きく伸び、全社売上に占める貿易取引比率も72.3%となりました。グローバル化の推進による成果が数字に表れています。

当初計画を上回る増益で5期連続の増配を実施

2017年度連結決算は、売上高3,117億円(前期比15.1%増)、営業利益72億円(同12.1%増)、経常利益75億円(同7.6%増)と大幅な増収増益を達成し、前期に続き経常利益で過去最高を更新することができました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益には前期に一過性の不動産売却益等の計上があったため、当期は47億円と1.0%の微減益となりました。

利益還元については、計画比増益となったことから年間の普通配当金を1株当たり46円予定から49円に増配するとともに、当社設立70周年を記念し、1株当たり10円の記念配当を実施することとしました。この結果、年間配当金は59円と5期連続の増配となっています。

2017年度業績の特徴としましては、主に海外事業

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」 初年度は順調な滑り出し

当社グループは、中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」(2017—2019年度)を策定し、2017年度から取り組みを開始しました。4つの基本戦略として「連結経営基盤強化」、「新規開発・事業投資、M&A」、「コーポレート・ガバナンス」、「人的基盤強化」を推進し、「高機能・高専門性を基盤として、グローバルに進化・変化し続ける企業集団」を目指しています。また、定量的な目標として最終年度(2019年度)に売上高3,300億円、経常利益85億円、ROA7.5%(経常利益ベース)、ROE10%以上(親会社株主に帰属する当期純利益ベース)の達成を掲げています。

Top Interview

2017年度実績は、計画の売上高2,800億円、経常利益72億円をそれぞれ過達しました。中期経営計画のスタートとしては、極めて順調であると考えています。

事業軸運営でグローバル化を加速する

各事業が一体となって国内外の事業を拡大する事業軸運営を推進し、連結経営基盤の強化に取り組んでいます。

特に中国事業では、生産基盤を再構築したことに加え、化学品や資材関連が伸び、当期は売上高・利益とも過去最高を更新しました。引き続き中国国内での販売とともに東南アジア等第三国との取引拡大を図ります。

カーシート分野では、蝶理（中国）に加えて、2016年度に新たに設立した蝶理ベトナム、蝶理メキシコ等の拠点間の連携強化により欧州も含めた世界6極体制を確立し、事業拡大を図っています。

機械事業では、2017年4月に分社化（蝶理マシナリー株）を実行し、より機動的・効率的な事業運営を実現しました。加えて、従来の中南米向けの中国車販売に加え、アフリカ・東南アジア等への販売が増えており、取引地域が拡大しています。今期以降は、中国車に加えて韓国車等も商流にのせる新しいスキームを構築中で、今後の展開に大きな可能性を感じています。

グローバル拠点の整備では、2018年1月に新たに台湾に現地法人を設立しました。4月より本格稼働し、投融资を含めた事業拡大を図っていきます。

M&Aにより国内に強固な基盤をつくる

3力年の中期経営計画期間中、事業投資額として250

～300億円を準備しています。当社の事業と関連性があり、シナジーが見込める企業を対象としたM&Aを積極的に検討・実行しています。その一環として2017年度は(株)アサダユウ、(株)小桜商会の2社をグループに迎えました。

国内ではM&Aにより連結子会社を中心とした確固たる基盤を作り、海外では海外拠点ネットワークの活用、事業投資などで大きく伸ばすという方向性が具体的となり、利益拡大にも結びついてきました。実際に、M&A子会社による利益貢献が数億円規模となっています。

今後も各事業における積極的な事業投資を進めてまいります。

グローバル戦略を支える基盤を整備する

グローバル化に伴い、海外事業に対する監督の強化・充実が重要性を増しています。各種監査などによるチェック体制を充実し、グループとして内部統制システムの強化を図っています。また、研修の実施とともに事故事例研究の情報共有にも取り組み、法令遵守の風土醸成に努めています。

商社は人材がすべてです。グローバル戦略の成否は優秀な人材の確保・教育、さらに従業員が前向きに働くことができる環境づくりにかかっています。グローバル人材の育成、グループ内人材の流動化、働き方改革を進め、人的基盤の強化に取り組んでいます。その一環として、2018年2月に社員とその家族の心身の健康維持・増進のための「健康宣言」を発表しました。従業員とその家族の健康課題の把握、健康経営の実践に向けた職場環境整備等を進めてまいります。

2019年3月期は中期計画の前倒し達成を目指す

中期経営計画2年目となる2018年度は、海外を中心とする事業拡大の継続を見込み、連結業績予想を当初の売上高3,000億円、経常利益78億円から引き上げ、それぞれ3,400億円、80億円としました。

最終年度に掲げる売上高目標3,300億円を2年目で前倒し達成する計画となります。

配当については親会社株主に帰属する当期純利益51億円を前提に52円（中間26円、期末26円）を予想しています。

「Chori Innovation Plan2019」の達成に向け、蝶理グループの全社員が一丸となって更なる事業拡大に邁進してまいります。



グローバル化の更なる加速

貿易取引比率拡大

68.2%  72.3%

海外店事業の拡大

- 蝶理(中国)では、過去最高益を更新しました。繊維事業は資材分野が、化学品事業は無機ファイン分野が好調に推移しました。

合繊ビジネス 世界6極体制の確立

- 世界6極体制(日本・中国・アジア・米国・中南米・欧州)を確立し、蝶理(中国)、蝶理メキシコ、蝶理ベトナムを中心に事業が拡大しています。

テキスタイル グローバルSCMの拡充

- インドネシアにおいて川上～川下の一貫型モデルを構築しています。現地でブラックフォーマル事業、テキスタイル染色事業、ユニフォーム生地開発等を進めています。
- 蝶理(香港)の事務所を移転し、機能強化を推進します。ASEAN地域を中心としたグローバル展開の司令塔としての役割を担っていきます。



蝶理(香港)の新事務所

働き方改革

「健康宣言」の策定

2018年2月、当社は社員とその家族の心身の健康にもとづく健全な企業経営の重要性を認識し、「健康経営」の実現に向けた取組みを進めるため「健康宣言」を策定いたしました。

健康宣言

蝶理はグループ社員一人ひとりがかけがえのない最重要の経営資源であるとの認識に立ち、以下の通り健康経営の推進を宣言します。

1. 健康への意識

蝶理は社員及び家族の健康が重要な経営課題であり、社員の活力が企業の活力であると考え、社員の健康意識の向上に努めます。

2. 健康経営への行動

蝶理は社員及び家族の健康維持・増進のための取組みを積極的に支援、推進し、健康経営の実現を目指します。

3. 社会と未来への責任

蝶理は健康な社員による健全な企業経営を通じ、社会への貢献を目指し、持続可能な成長を実現します。

中期経営計画 2017-2019 年度

「Chori Innovation Plan 2019」

当社グループは、2022年度経常利益130億円のビジョンを掲げ、基本戦略の「連結経営基盤強化」「新規開発・事業投資、M&A」「コーポレート・ガバナンス」「人的基盤強化」を着実に推進しています。



繊維商談会「Crossing」の会場

成長分野への重点投資

機械事業前年比大幅増収利益倍増

自動車・自動二輪車等の輸送機器事業を行う蝶理マシナリー株式会社では、従来の中南米向け車輛販売事業に加えて、アフリカ・東南アジア等の新規市場開拓が進みました。



更に、2017年2月に参画したメキシコにおける中国車のセミノックダウン生産プロジェクトが順調に拡大しています。結果、機械事業の2017年度業績は、前年比売上高48.6%増収、経常利益129.8%増益となりました。

株式会社小桜商会子会社化

2018年3月、潤滑油添加剤を主力とする各種化学製品の販売会社である株式会社小桜商会の全株式を取得し、子会社化しました。この子会社化により、有機化学品関連分野を拡大・深耕してまいります。中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」の化学品・機械事業の事業戦略である「子会社群の拡充」を推進し、当社グループの企業価値増大につなげていきます。



CSR・IRの強化

2017年度 主なトピックス

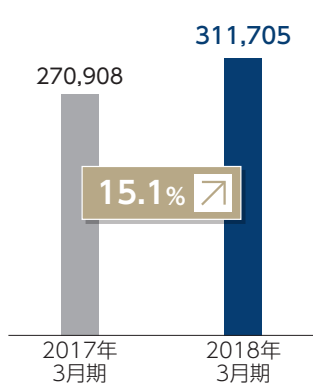
- | | |
|----------|---|
| 2017年 4月 | ● 輸送機器事業を分社化、蝶理マシナリー(株) 設立
● 新中期経営計画「Chori Innovation Plan 2019」発表 |
| 5月 | ● 「WFPウォーク・ザ・ワールド」参加【CSR】
● 北陸蝶理会開催 |
| 6月 | ● 第70回定時株主総会開催
● 「第5回日本ダンス大会」特別協賛【CSR】
● 期末配当実施 |
| 7月 | ● 繊維商談会「THE FIRST」開催
● (株)アサダユウ子会社化 |
| 9月 | ● 東日本大震災支援【CSR】 |
| 11月 | ● 繊維商談会「Crossing」開催
● 「第2回北陸ヤーンフェア」出展 |
| 12月 | ● 中間配当実施 |

2018年 1月

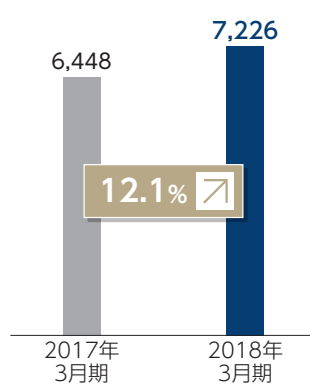
- 台湾蝶理商業股份有限公司設立
- 大和IR(株)主催個人投資家向けセミナー 参加
- (株)小桜商会子会社化

Financial Highlight

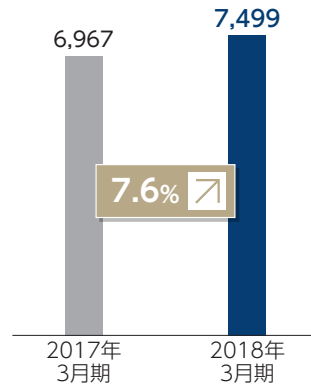
売上高 (百万円)



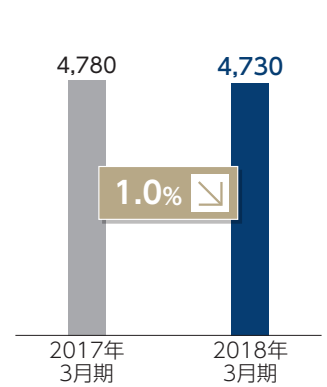
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



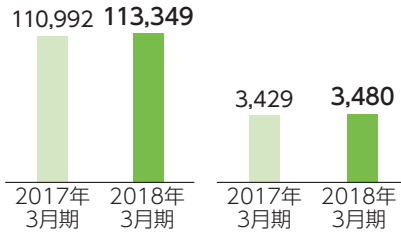
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



繊維事業



■ 売上高 (百万円) ■ 経常利益 (百万円)

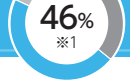


好調 衛材・建材

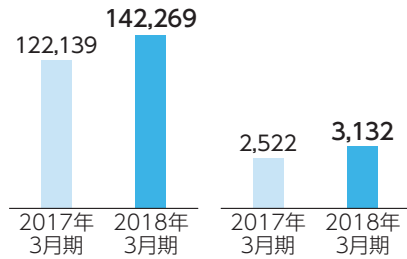
堅調 ユニフォーム、合繊原料

改善 中国全般

化学品事業



■ 売上高 (百万円) ■ 経常利益 (百万円)



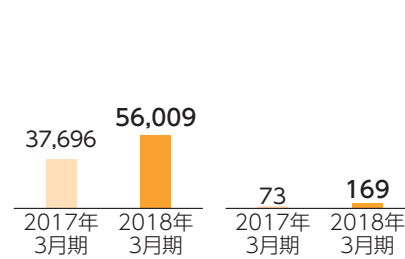
好調 有機化学品
無機ファイン
中国事業

堅調 フードケミカル、医農薬中間体

機械事業



■ 売上高 (百万円) ■ 経常利益 (百万円)



好調 車輛

※1 セグメント別売上高構成比(2018年3月期)

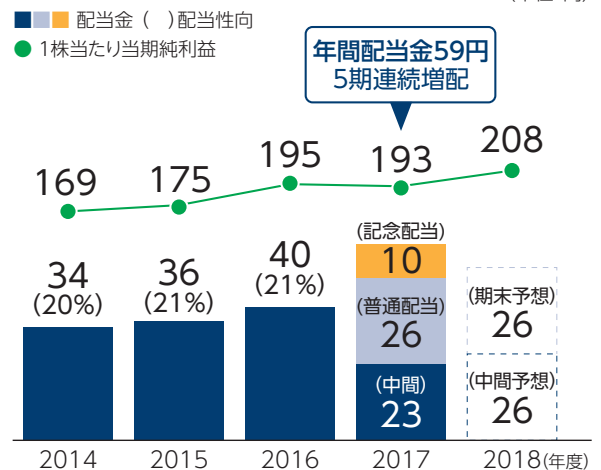
株主還元 設立70周年記念配当の実施

株主への利益還元を重要な経営課題の一つとし、機動的な利益還元と、経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当の実施を基本方針としております。

当期の配当金につきましては、連結配当性向25%以上として決定しており、加えて、設立70周年に伴う記念配当を実施します。この結果、当期の期末配当金は、1株当たり36円の配当(普通配当26円、記念配当10円)となります。当期の1株当たりの年間配当金は、中間配当金23円と合わせて59円となります。

➡ 2017年度より配当性向の引き上げ:
20%目処⇒25%以上へ

配当金推移



Corporate Data / Stock Information

会社概要 (2018年3月31日現在)

商号	蝶理株式会社 CHORI CO.,LTD.
本店	大阪府大阪市中央区淡路町一丁目7番3号
資本金	68億円
設立	1948(昭和23)年9月2日 [創業1861年(文久元年)]
決算日	3月31日
従業員数	単体406名(連結991名)

(注) 上記単体従業員には、他社への出向者83名が含まれています。

役員一覧 (2018年6月15日現在)

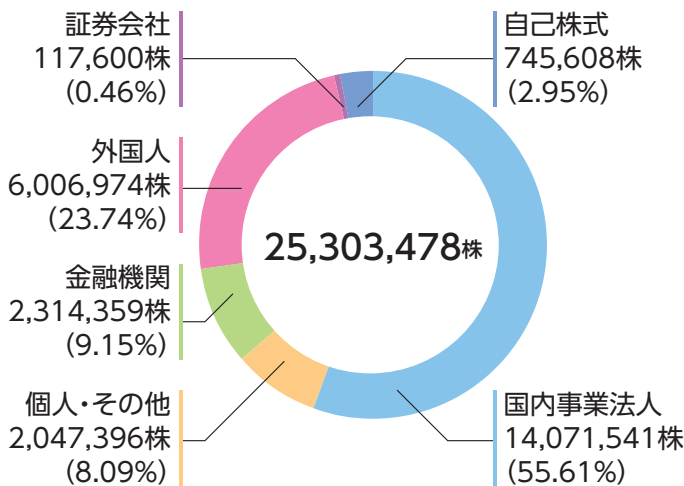
代表取締役社長	先瀆 一夫*1
取締役	藪 茂正*1、渡邊 裕之*1、吉田 裕志*1、 埜 和博*1、中山 佐登子*1、 村山 良(非常勤)*2、降矢 純*3、 澤野 正明*3*4(独立役員)、 森川 典子*3*4(独立役員)
執行役員	圓井 亮、郷田 範泰、 寺谷 義宏、迫田 竜之

(注) *1は執行役員を兼務しています。
(注) *2は業務を執行しない取締役です。
(注) *3は監査等委員である取締役です。
(注) *4は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

株式情報 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式総数	25,303,478株
株主数	4,774名

所有者別分布状況 (単位:株)



*個人・その他には株主名簿上は当社の名義ですが所有していない株式100株が含まれております。

大株主 (上位10名)

株主名	所有持株数(千株)	持株比率(%)
東レ株式会社	12,967	52.80
ビービーエイチ ファイデリティ ピューリタン ファイデリティ シリーズ インタリシツク オポチユニテイズ ファンド	1,566	6.38
インタートラスト トラストイーズ ケイマン リミテッド アズ トラストイーズ オブ ジャパン アップ ユニット トラスト	700	2.85
株式会社ワコール	548	2.24
ビービーエイチ フォー ファイデリティ ロー プライズ ストック ファンド(プリンシパル オールセクター サポートフォリオ)	433	1.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	402	1.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	365	1.49
HSBC BANK PLC A/C MARATHON FUSION JAPAN PARTNERSHIP LP	296	1.21
GOVERNMENT OF NORWAY	259	1.06
ステート ストリート バンク アンド トラスト クライアント オムニバス アカウント オーエムゼローツー 505002	249	1.02

*上記のほか当社所有の自己株式745,608株(2.95%)があります。
*持株比率は自己株式(745,608株)を控除して計算しています。
*所有持株数は千株未満を切り捨てています。
*持株比率の割合は小数第3位を四捨五入しています。
*日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の所有持株数は、すべて信託業務に係るものです。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告(http://www.chori.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
郵便物送付先	証券会社等に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社等になります。
電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00)
お取扱店	みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

蝶理株式会社

●東京本社 〒108-6216 東京都港区港南2-15-3 TEL 03-5781-6201
●大阪本社 〒540-8603 大阪府大阪市中央区淡路町1-7-3 TEL 06-6228-5015



この報告書は、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。

